

宮津市定例記者会見

令和3年9月28日（火） 午後2時00分～
宮津市役所応接室

【内 容】

1. 令和3年第4回（9月）定例会追加提出議案
（単行議案2件 予算議案1件）
 - ①令和3年9月定例市議会 追加単行議案
 - ②令和3年度9月追加補正予算（案）
2. 市議会全員協議会
3. 「MIYAZU 未来戦略マネージャー」7名が活動を展開中
4. 第7次宮津市総合計画概要版を作成し、
シティプロモーションを展開
5. ふるさと納税の返礼品魅力UPキャンペーンの実施
6. テレワーク総合センター（仮称）のレンタルオフィス利用者募集
7. 全日本中学女子軟式野球大会出場選手の激励会
8. 宮津天橋立 観光V字回復支援キャンペーンの実施
9. 宮津天橋立観光エール花火 ボリュームUPし再開
10. 市有物件の有効活用に向けたサウンディング（官民対話）調査

次回予定 10/25（月） 14：00～ 応接室

令和3年第4回(9月)定例会

【追加】議案参考資料

【単行議案】

議第85号	宮津市過疎地域持続的発展計画を定めることについて・・・・・・・・・・	1P
議第86号	財産の無償譲渡について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2P

議案参考資料
令和3年9月定例会

議第85号

宮津市過疎地域持続的発展計画を定めることについて

区分

計画

【提案の概要】

◆提案の趣旨・目的

令和3年3月末で「過疎地域自立促進特別措置法」(旧法)が期限を迎え、新たに「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」(新法)が制定されたことから、引き続き過疎制度による財政措置等を活用し、住民の交通手段の確保など過疎地域の持続的発展と住民の生活条件の維持向上等を図るため、新たに「宮津市過疎地域持続的発展計画」を策定するもの。

◆提案の概要

- 計画期間：令和3年度から令和7年度まで
- 計画内容：旧法に基づき策定した「宮津市過疎地域自立促進計画(平成28年度～令和2年度)」をもとに、以下を踏まえて策定
 - ・京都府過疎地域持続的発展方針(令和3年9月策定)
 - ・第7次宮津市総合計画

◆提案の根拠法令

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第8条第1項
(過疎地域持続的発展市町村計画)
第8条 過疎地域の市町村は、持続的発展方針に基づき、当該市町村の議会の議決を経て過疎地域持続的発展市町村計画(以下単に「市町村計画」という。)を定めることができる。

【政策等の背景・提案までの経過】

- H22.4 過疎地域自立促進特別措置法改正に基づき、宮津市が新たに過疎地域となる。
- H22.9 宮津市過疎地域自立促進計画策定(H22～H27)
- H28.3 宮津市過疎地域自立促進計画策定(H28～R2)
- R3.3 過疎地域自立促進特別措置法が時限立法の期限を迎える。
- R3.4 過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法施行
- R3.8～9 計画素案(庁内作成)に対するパブリックコメントの実施
- R3.9 京都府過疎地域持続的発展方針策定
- R3.9 京都府知事に協議・同意(法定)

【市民参加の状況】

【政策等の効果及び費用】

本計画に基づき、各事業等を実施することで、地域の持続的発展を図る。

■予算措置しているものについては、その額を記載 >>> 千円

【他の自治体の類似する政策との比較】

- 宮津市以外の府北部過疎地域市町
 - ・福知山市(旧三和町、旧夜久野町、旧大江町)
 - ・京丹後市
 - ・伊根町
 - ・与謝野町

【第7次宮津市総合計画との整合】

重点プロジェクト

—

テーマ別戦略

—

※第7次宮津市総合計画以外の計画があれば記載

担当課・係

添付資料

企画課 企画政策係(45-1664)

議第85号

議案参考資料
令和3年9月定例会

議第86号

財産の無償譲渡について

区分

その他

【提案の概要】

◆提案の趣旨・目的

宮津市ブロードバンド施設は、本市が整備し、平成23年1月から西日本電信電話株式会社とのIRU契約によりサービス提供をしてきたが、施設の貸付期間の満了を踏まえ、将来を見据えて民間へ移行しようとするもの。同施設は、国の交付金事業で整備しており、有償にすると交付金返還が生じること、また、将来の施設維持経費などの軽減が図られることから、無償譲渡とするもの。

◆提案の概要

- 譲渡の目的 民間事業者がサービス開始等の手続を一括して行うことによる市民へのブロードバンドインターネットサービスの提供の迅速化及び市の将来の財政負担の軽減を図るため。
- 譲渡の財産 宮津市ブロードバンド施設整備事業で構築した光ファイバケーブル設備及び附帯設備
- 譲渡の相手方 西日本電信電話株式会社京都支店
株式会社オプテージ（※）
日本放送協会京都放送局（※）
※一束化の解消に伴うつり線のみ
- 譲渡の時期 議決日以降で、契約で定める日（令和4年1月を予定）

◆提案の根拠法令

地方自治法第96条第1項第6号

第96条 普通地方公共団体の議会は、次に掲げる事件を議決しなければならない。

- (6) 条例で定める場合を除くほか、財産を交換し、出資の目的とし、若しくは支払手段として使用し、又は適正な対価なくしてこれを譲渡し、若しくは貸し付けること。

【政策等の背景・提案までの経過】

- ・H22年度 由良、吉津（文珠地区を除く）、府中、日置、世屋、養老、日ヶ谷地区に光ファイバ網を整備
- ・H23.1から、西日本電信電話株式会社との間でIRU契約（施設貸付・サービス提供に係る契約）を締結し、ブロードバンドインターネットサービスの提供を開始
- ・H30春よりIRU設備譲渡に向けた協議を開始
- ・R2.5に総務省が「公設光ファイバケーブル及び関連設備の民間移行に関するガイドライン」を制定

【市民参加の状況】

- ・利用状況（R3.3末現在のサービス加入件数） 1,206件

【政策等の効果及び費用】

- ・施設・設備の維持・更新等に係る費用の軽減

■予算措置しているものについては、その額を記載 >>> 109,010千円

【他の自治体の類似する政策との比較】

【第7次宮津市総合計画との整合】

重点プロジェクト

—

テーマ別戦略

—

※第7次宮津市総合計画以外の計画があれば記載

担当課・係

企画課 定住・地域振興係
(45-1607)

添付資料

令和3年度宮津市9月補正予算【追加提案分】(案)の概要

会 計	補正前予算額	補正予算額	計	対 前 年 同 期 比	
				伸 率	R2(9月補正後)
	千円	千円	千円	%	千円
一 般 会 計	11,282,363	9,700	11,292,063	△17.2	13,632,621
特 別 会 計	5,764,301		5,764,301	△0.6	5,799,060
公 営 企 業 会 計	3,100,506		3,100,506	1.9	3,041,949
合 計	20,147,170	9,700	20,156,870	△10.3	22,473,630

< 9月補正予算【追加提案分】(案)の概要>

- 一般会計 : 新型コロナウイルス感染症対策として、新型コロナ感染者のうち自宅療養者への支援を行う「生活支援対策」のほか、令和3年8月に発生した長雨による災害の復旧経費を計上するもの。

令和３年度一般会計歳入歳出補正予算【９月補正（追加提案分）・第６号】

歳 入		(単位：千円)		
款	区 分	補正前の 予 算 額	補 正 予算額	補正後の 予 算 額
1 市	税	2,289,284		2,289,284
2 地 方 譲 与 税		80,000		80,000
3 利 子 割 交 付 金		1,600		1,600
4 配 当 割 交 付 金		12,100		12,100
5 株式等譲渡所得割交付金		12,100		12,100
6 法 人 事 業 税 交 付 金		8,500		8,500
7 地 方 消 費 税 交 付 金		410,000		410,000
8 ゴルフ場利用税交付金		6,600		6,600
9 環 境 性 能 割 交 付 金		10,600		10,600
10 地 方 特 例 交 付 金		137,900		137,900
11 地 方 交 付 税		3,931,000		3,931,000
12 交通安全対策特別交付金		2,400		2,400
13 分 担 金 及 び 負 担 金		100,924		100,924
14 使 用 料 及 び 手 数 料		279,407		279,407
15 国 庫 支 出 金		1,544,258	1,000	1,545,258
16 府 支 出 金		886,592		886,592
17 財 産 収 入		44,747		44,747
18 寄 附 金		151,000		151,000
19 繰 入 金		146,257		146,257
20 繰 越 金		25,236	1,000	26,236
21 諸 収 入		139,538		139,538
22 市 債		1,062,320	7,700	1,070,020
歳 入 合 計		11,282,363	9,700	11,292,063

歳 出		(単位：千円)		
款	区 分	補正前の 予 算 額	補 正 予算額	補正後の 予 算 額
1 議 会 費		134,036		134,036
2 総 務 費		1,997,061		1,997,061
3 民 生 費		3,256,619	1,000	3,257,619
4 衛 生 費		975,164		975,164
5 労 働 費		6,475		6,475
6 農林水産業費		435,817		435,817
7 商 工 費		337,434		337,434
8 土 木 費		1,303,339		1,303,339
9 消 防 費		420,301		420,301
10 教 育 費		956,978		956,978
11 公 債 費		1,441,913		1,441,913
12 予 備 費		8,226		8,226
13 災 害 復 旧 費		9,000	8,700	17,700
歳 出 合 計		11,282,363	9,700	11,292,063

コロナ感染自宅療養者支援事業
公共土木施設災害復旧事業 6,000
農地農業用施設災害復旧事業 2,700

令和3年度 宮津市9月補正予算【追加提案分】(案) 主要事業の概要

※事業の番号に〇がついているものは、「令和3年度9月補正予算【追加提案分】 事業等説明資料」での説明があるもの。

■ 新型コロナウイルス感染症対策

(単位：千円)

	事業名	令和2年度 決算額	令和3年度 既決予算額	今回補正額	財 源 内 訳		事業の概要	課 名
					特定財源	一般財源		
■生活支援対策								
新規	コロナ感染自宅療養者支援事業	—	—	1,000	国 1,000	0	◆コロナ感染自宅療養者への生活応援パックの支給 1,000千円 ・対象者 新型コロナウイルスに感染し、自宅療養となった方及びその世帯 ・支給用品 3日程度の食品等	健康・介護課

■ 一般会計に係る補正（新型コロナウイルス感染症対策以外）

(単位：千円)

■ 安心・安全に生活でき、環境にやさしいまちづくり								
2	公共土木施設災害復旧事業	96,567	9,000	6,000	市債	6,000	0 ◆令和3年8月発生災害の復旧 6,000千円 ・補助災害：河川 1箇所（応急仮工事、測量設計） ・単独災害：道路 4箇所（復旧工事） 河川 3箇所（ 〃 ） 都市下水ほか 2箇所（ 〃 ）	土木管理課
3	農地農業用施設災害復旧事業	98,659	—	2,700	市債	1,700	1,000 ◆令和3年8月発生災害の復旧 2,700千円 ・補助災害：農地 3箇所（測量設計）	農林水産課

令和3年9月定例会 令和3年度9月補正予算【追加提案分】 事業等説明資料【一般会計(第6号)】

(単位:千円)

事業名	コロナ感染自宅療養者支援事業	新規	補正予算額	財 源 内 訳					
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
背景・経緯	■宮津市の感染者状況（R3. 9. 17時点） ・感染者累計 75例 上記のうち、令和3年8月20日以降に25例が確認（第5波による感染拡大） ■感染者の療養状況（丹後保健所管内・R3. 8. 31時点） 自宅療養74人 入院療養18人		1,000	1,000				0	
			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳					
			1,000	国	地方創生臨時交付金		1,000		
補正理由 及び 目的・目標	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い自宅療養者が増加している中で、食品等を支給することで、行動制限がある自宅療養期間中の生活を支援する。		(参考)前年度決算額	地方創生臨時交付金内訳					
			—	地方単独事業分 1,000千円					
				※R3.8月追加配分額 28,229千円					
				総計重点 プロジェクト	—				
事業概要	■コロナ感染自宅療養者への生活応援パックの支給 1,000千円 新型コロナウイルスに感染し、自宅療養となった方及びその世帯を支援するため、食品等を支給する。 ○対象者 新型コロナウイルスの感染に伴い、保健所から自宅療養の要請を受けた方のいる世帯 ○支給用品 「日持ちする3日程度の食品等」を1セットとして支給 単身世帯は1セット 複数世帯は2セット ○事業期間 令和3年9月～令和4年3月31日 ○事業費 委託料950千円（1セット単価：5,000円 約100世帯を想定） 事務費50千円 【生活応援パックのイメージ】 		テーマ別 戦略	健康でいきいきと幸せに暮らせるまちづくり					
			施策分野	健康・医療					
			【宮津市総合計画以外の計画】						
			期待 される 効果等	・コロナ感染者の自宅療養期間中の生活支援 ・感染拡大防止					
									
担当部署	健康福祉部 健康・介護課 健康増進係		45-1624		1				

宮津市議会

全 員 協 議 会

令和3年10月6日

【説明事項】

- 1 第7次宮津市総合計画の実施計画について
- 2 宮津のびのび放課後児童クラブの民間委託（運営業務委託）
について

令和3年9月28日

充実／

宮津市副業プロフェッショナル人材 「MIYAZU未来戦略マネージャー」7名が活動を展開中

～来年3月まで、3つのテーマを中心に助言・提案をいただきます～

宮津市では、本年6月1日に採用した「MIYAZU未来戦略マネージャー」7名の活動期間を、当初同年8月末までの3か月間としていたものを来年3月末まで延長し、引き続き民間企業での豊富な経験や高いスキルに基づく企画提案やアドバイス等をいただくこととしております。

マネージャーには、「観光戦略」、「関係人口づくり」、「DX（業務改革）」のテーマに分かれてご担当いただき、それぞれの課題解決や施策の効果的な実施等につなげるため、継続して助言、提案をいただきます。

MIYAZU未来戦略マネージャーと主な活動

●テーマ「観光戦略」（担当：産業経済部商工観光課）

担当 マネージャー	伊藤英夫さん（テーマパーク運営会社） 豊田啓道さん（株先会社オリエンタルランド） 瀬口美由貴さん（広報PR支援コンサルタント）
主な活動	・観光戦略プランの作成（地域別プラン含む：上宮津地区、府中地区） ・地域別の魅力の掘り起こし、観光コンテンツづくり等 ・農泊体験モニターツアーの造成（上宮津地区）

●テーマ「関係人口づくり」（担当：企画財政部企画課）

担当 マネージャー	荒井信洋さん（TBWA\HAKUHODO 博報堂） 佐々木晋平さん（ヤフー株式会社）
主な活動	・シティプロモーション（総合計画概要版の作成） ・ふるさと納税の分析、新たな増収策の構築や商品造成等 ・テレワーク総合センター（仮称）のコンセプトづくりや運用等

●テーマ「DX（業務改革）」（担当：総務部総務課）

担当 マネージャー	翁 財将さん（経済メディアグループ） 富岡 修さん（(株) アシックス）
主な活動	・宮津市DX推進本部における庁内DX検討ワーキングチーム支援 ・住民満足度向上、働きやすい職場の実現につなげる、本市DX・業務改革の方針作成支援

お問い合わせ先

企画財政部 / 企画課 / 定住・地域振興係 TEL：0772-45-1607

その他

- ・戦略マネージャーと市は、委託契約により業務を実施。（委託料月額 88,000 円（消費税込み））
- ・オンラインによる業務を基本とし、必要に応じて本市にお越しいただくこととしている。
- ・市のマネージャーのほか、市内事業所が採用する副業・兼業プロフェッショナル人材として、3 事業所に 5 名が活動を展開中。
- ・現在、本市の取組を横展開・拡大させる形で、京都府北部 7 市町エリア（海の京都エリア）の商工会議所・商工会や京都府プロフェッショナル人材戦略拠点、京都北都信用金庫が地域プラットフォーム『「海の京都」未来共創ネットワーク』を構成され、エリア内の事業者へのプロフェッショナル人材の確保・活用の取組が展開されている。
（中小企業庁の委託事業：令和 3 年度「地域中小企業人材確保支援等事業（中核人材確保支援能力向上事業）」
○事業特設サイト URL <https://www.uminokyoto-mirainet.go.jp/>
○問合せ 京都北都信用金庫 地域創生事業部（電話 0772-25-3064）

【担当者のコメント】

- ・本取組が関係人口づくりのきっかけの一つとなるとともに、課題解決や施策の効果的な実施等を通じて、市職員の資質向上やマネージャーのスキルアップにつながるなど、互いを高めあう取組になればと考えています。

令和 3 年 9 月 28 日

新規／

第7次宮津市総合計画概要版を作成しシティプロモーションを展開

～『共創（きょうそう）』のまちづくりに向け「橋をつなごう」をキーワードに発信します～

第7次宮津市総合計画の将来像には、行政と市民・事業者の皆さんが共に汗をかき、新しい価値を一緒に創り上げていく、『共に創る みんなが活躍する豊かなまち“みやづ”』を掲げています。

この概要版は、この先の10年も、わがまちのシンボルである「天橋立」と共に豊かなまちに発展していく想いを込め、総合計画の全体像を「橋をつなごう」をキーワードにまとめ、まちづくりの主人公となる市民の皆さんに、新たなビジョンのエンディングを思い浮かべていただき、「つなごう」をキーワードにしたシティプロモーションを展開していきます。

内 容

◆計画期間

将来構想：令和3年度～令和12年度

◆目指す10年後の将来像

共に創る みんなが活躍する 豊かなまち“みやづ”

-これから10年、みんなが主人公となり、まるで橋のようなまちをつくっていく-

「橋」のようなまち

宮津から外へ、まちの魅力が広がり、外から宮津へと、新しい人が渡ってくる。
お金だけでなく、文化も、知識も、経験も行き交うことで、豊かになっていく。
そして、その橋は、いつまでも強固で、子供から高齢者まで安心できる。
そんな日本に誇れる、橋のようなまちづくりを目指します。



その他

- ・この「概要版」を市民の皆さんと共有し、エリア連携構想の構築に向けて、市内で意見交換会を開催する予定です。（11月頃を予定）

【担当者のコメント】

MIYAZU 未来戦略マネージャーの方との共同により作成したもので、情報量が多く将来像をイメージすることが難しいビジョンを、「橋をつなごう」の言葉でまとめ、具体的な未来を思い描けるメッセージ性がある概要版になっています。

お問い合わせ先

企画財政部 / 企画課 / 企画政策係

TEL : 0772-45-1664

令和3年9月28日

新規／

ふるさと納税の返礼品魅力 UP キャンペーンの実施

～ MIYAZU 未来戦略マネージャー提案企画 ～

ふるさと納税のさらなる増収を図るため、年末のふるさと納税繁忙期に向けて、ふるさと納税チーム（MIYAZU 未来戦略マネージャーとともに編成）による「返礼品魅力 UP キャンペーン」を次のとおり、実施します。

実施内容

ふるさと納税サイト上で、返礼品の魅力を向上させるため、市、返礼品提供事業者、MIYAZU 未来戦略マネージャーが連携し、以下の3つの戦術を実行

①返礼品に係るサムネイルの改善・キャッチコピーの挿入

プロカメラマンによる画像の撮影や文字入れをし、返礼品サムネイルを改善
返礼品の名称に加え、より詳細な情報をお伝えするキャッチコピーを作成

②返礼品のさらなる増加

新たな返礼品を創出し、ラインナップの拡充

③返礼品レビューの増加

寄附者へ納税サイト上でのレビューを依頼し、商品紹介情報を充実

ふるさと納税チームに参画する MIYAZU 未来戦略マネージャー



荒井氏（博報堂）



佐々木氏（ヤフー㈱）

その他

令和2年度 ふるさと納税寄附額 1億6,085万円（対前年度比188%）

宮津・天橋立

宮津ゆかりのもの
総勢57名様
当たる!!

Present campaign

ご応募は2022年2月28日(月)まで

“ふるさと”に帰っておいでな

イメージ

宮津市に来て・食べて

応援!!

アンケートに答えて

宮津を味わう

当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

STEP 1

返礼品寄附サイトでレビューを投稿

対象サイト: さとふる / 楽天市場ふるさと納税 / ふるさとチョイス / ふるなび

レビュー投稿期間は

2021年1月1日以降のものに限ります

STEP 2

市ホームページ内でアンケートに答えて

応募完了!(アンケート内に寄附サイトで投稿い

ただいたレビューを記入する箇所があります)

宮津・天橋立を訪れる

宮津・天橋立宿泊食事補助券

A賞 3万円分 1名様

B賞 3000円分 10名様

天橋立といえば股のぞき! 逆さまになっちゃった!!

C賞 天橋立チーズケーキ

& 季節限定ジュレセット

(1000円相当) 40名様



お問い合わせ 宮津市役所企画課 魅力発信係 0772-45-1609

令和 3 年 9 月 28 日

新規／

テレワーク総合センター（仮称）のレンタルオフィス利用者募集を 10/8 から開始します！《進出支援金活用法人の募集》

～ 契約法人 1 社あたり一律 100 万円の進出支援金を交付 ～

宮津市では、都市部等からの新たな人の流れを創出し関係人口の拡大を図っていくため、サテライトオフィス等、様々な利用形態でお使いいただける、テレワークの通信環境が整ったレンタルオフィスを 5 年以上利用を計画される法人の募集を開始します。

施設の概要

- ・所在地：京都府宮津市字鶴賀 2164-2（旧宮津市立前尾記念文庫）
 - ・レンタルオフィス：8 部屋（面積：22 m²～36 m²）
 - ・月額利用料：22,000 円～33,000 円
 - ・利用時間：レンタルオフィスフロアは、契約法人に限り 24 時間出入り自由
 - ・レンタルオフィス内備え付けサービス：無線 LAN (Wi-Fi)、ルームエアコン、AC 電源、スマートロックでの開錠・施錠、その他共用設備
- ※当施設は、2 階部分にコワーキングスペースがあり、レンタルオフィス利用法人は無料で利用が可能となっています。

応募対象者及び主な応募要件

- ・都市圏をはじめとする市外の法人
※京都府外の法人は優先枠あり。1 社あたり一律 100 万円の進出支援金の助成あり。
- ・5 年以上の施設利用計画があること。
※5 年以内に施設の利用を終了した場合、進出支援金の返金が生じます。
- ・レンタルオフィスの利用者数が、年間延べ 40 人以上の施設利用計画があること。
- ・宮津市、関係機関・事業者等と連携し、市内のテレワーク・ワーケーション等の推進や都市と地域の交流の促進を図っていくことを目的に設置を予定している「宮津市まるごとテレワーク推進協議会（仮称）」に参画すること。
- ・利用者同士、市内事業者等、地域住民等との交流、また施設で開催されるイベントや地域活動へ積極的に参加すること。

応募手続き

- ＜公募期間＞ 令和 3 年 10 月 8 日（金）～令和 4 年 2 月 28 日（月）
- 提出書類一式を市企画課（定住・地域振興係）にメールまたは郵送、持参ください。
- ※提出された書類の内容等を基に利用者選考を行います。（令和 4 年 3 月上旬選考予定。）
- ※募集の詳細は、10 月 8 日（金）に宮津市公式ホームページに公開予定です。

【担当者のコメント】

京都府北部でのお取引やワーケーションの拠点など、様々な利用形態でレンタルオフィスをお使いいただき、ご利用企業様と地域の活性化に繋がれば嬉しいです！

お問い合わせ先

企画財政部 / 企画課 / 定住・地域振興係

TEL : 0772-45-1607

フロアマップ

※写真はすべてイメージ画像です。

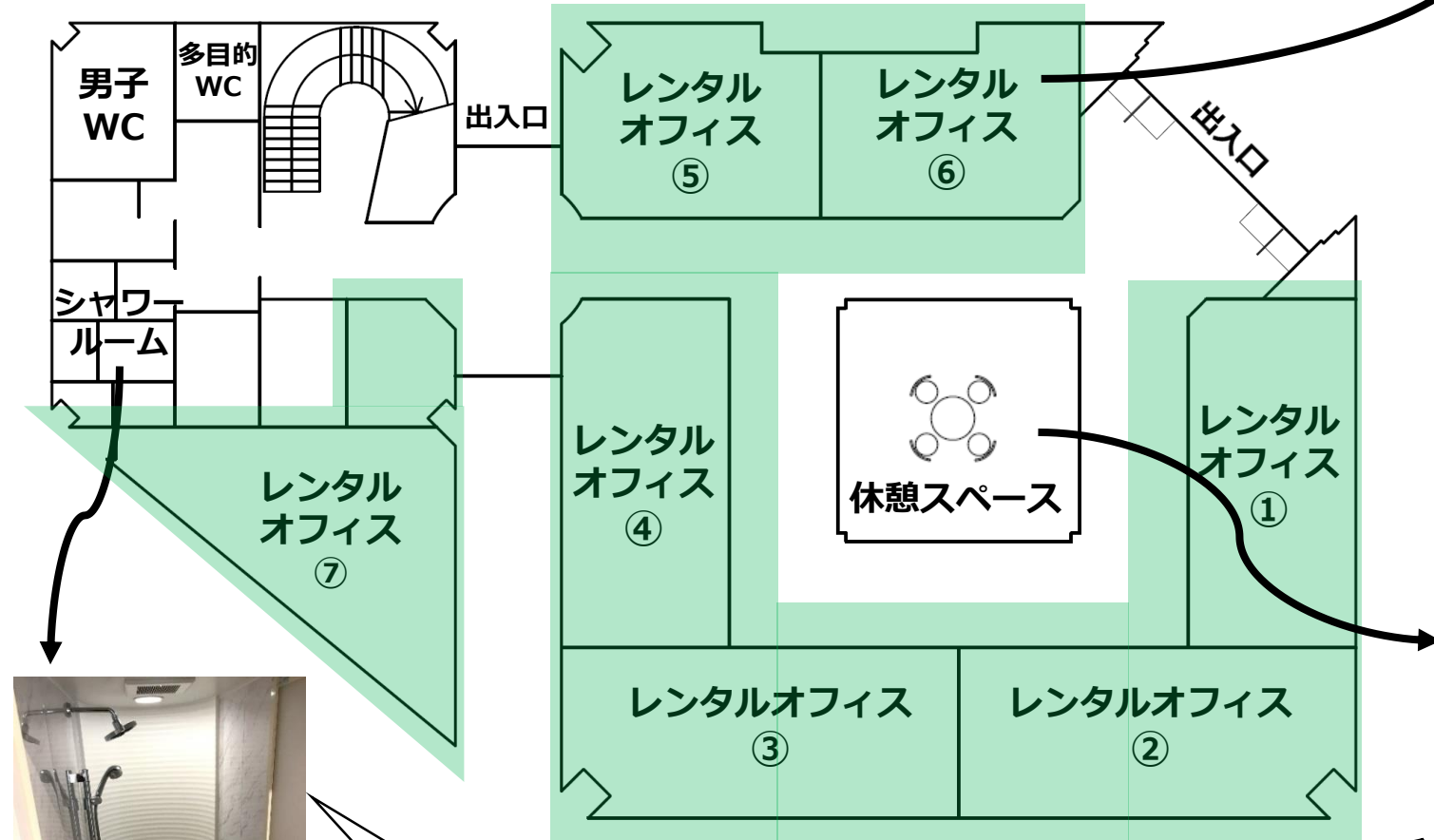


← 外観写真

企業・法人の方々に長期的に専有スペースとしてお使いいただけます！サテライトオフィスやワークेशन拠点に♪

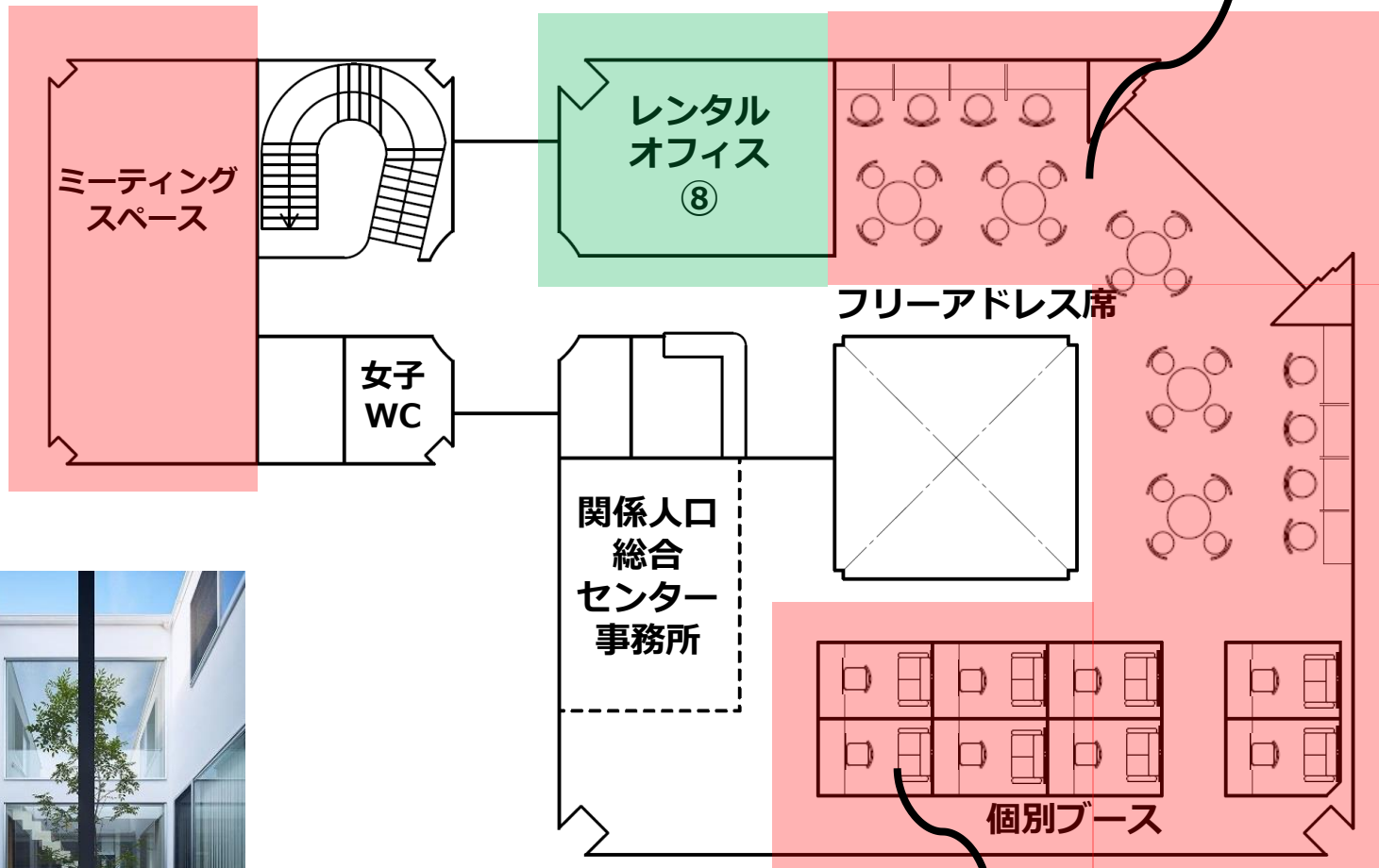


地域内外問わず、様々な方にお使いいただけるスペースです！交流イベントやセミナーなども行っています♪



シャワールームもあります！スッキリリフレッシュして、仕事もはかどっちゃう！

吹き抜けの中庭で、くつろぎの空間となっています！仕事合間の休憩や、天気の良い日は中庭で仕事も！？コーヒーフレイクしながらの交流スペースにもお使いください！



パーティションで仕切られた空間で、集中して仕事ができます！ちょっとしたオンラインミーティングなどもどうぞ！



料金表

◆レンタルオフィス利用料

レンタル オフィス	1 階							2 階
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
室内面積	30㎡	33㎡	33㎡	30㎡	23㎡	22㎡	36㎡	25㎡
月額利用料	30,000円	33,000円	33,000円	30,000円	23,000円	22,000円	29,000円	25,000円

※⑦については、不整形の部屋になっているため、他の部屋と比べて安価な利用料となっています。

◆コワーキングスペース利用料

■フリーアドレス席

	ドロップイン利用				月額会員利用	
	3時間未満		3時間以上			
	市内在住・在勤の方	市外の方	市内在住・在勤の方	市外の方	市内在住・在勤の方	市外の方
利用料	300円/人	500円/人	500円/人	1,000円/人	3,000円/人	5,000円/人

■個別ブース席

利用料	1 回 500円/人
-----	------------

※コワーキングスペースの利用料は、現時点での予定となっております。詳細の決定額は、秋以降正式に改めてお知らせします。

令和 3 年 9 月 28 日

新規

全国大会に出場する選手が市長に出場を報告されます

～第6回全日本中学女子軟式野球大会出場選手の激励会です～

日 時

・令和3年10月7日（木） 17時から

場 所

・宮津市役所 応接室 （本館3階）

内 容

- ・出場選手紹介と決意表明
- ・市長、教育長との懇談
- ・激励金の贈呈

来訪者

- ・小林 こころ 選手 （橋立中学校3年）
- ・蘆田 レナ 選手 （橋立中学校2年）
- ・矢野 渚紗 選手 （橋立中学校1年）

大会名等

- ・大会名：第6回全日本中学女子軟式野球大会
 - ・大会期間：令和3年10月9日（土）～12日（火）
 - ・会 場：石川県内6会場
- ※開会式等は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【担当者のコメント】

- ・各都道府県の代表39チームによる大会です。
- ・3名は京都府の代表チーム「雅」として参加されます。第1試合は、9日（土）の9時から予定されています。
- ・当初、8月に京都府を会場に実施される予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から延期され、代替大会として実施されます。

令和3年9月28日

新規／

宮津天橋立 観光 V 字回復支援キャンペーンの実施

～宿泊・飲食等割引クーポンによる誘客を図ります～

宮津市では、大きく落ち込んだ観光業界の V 字回復を図り、『観光のまち 宮津』の賑わいを速やかに取り戻すため、市内宿泊施設や飲食店等で使用可能な割引クーポンを発行します。

利用対象者をワクチン接種済の方等に限定するとともに、受入店舗等については、引き続き感染防止対策を徹底するなど、地域と来訪者双方の安心・安全な取組みのもと、観光誘客を推進します。

実施にあたっては、国の行動制限緩和や、京都府等の支援施策とも連携し、より効果的に早期の V 字回復に繋がります。

記

期 間

・令和3年10月中旬～12月末（予定）※所定枚数が無くなり次第終了

事業実施主体

・GO TO MIYAZU タスクフォース

【構成メンバー】天橋立観光協会、宮津天橋立観光旅館協同組合、宮津料理飲料業組合等

内 容

○宿泊割引クーポン

宿泊代金に応じて、2割程度の割引を実施（例：2名以上で50,000円以上⇒10,000円割引）

○飲食、土産共通クーポン

宿泊者を対象に、お一人様1,000円分の割引クーポンを配布

事業費 24,000千円（予定）

その他

- ・宿泊クーポンは、じゃらん、楽天トラベルのオンライン予約サイトで発行。
- ・新型コロナウイルス感染症対策を講じた飲食、土産物店を対象店舗とする（今後募集）。
- ・利用者は、ワクチン接種済証明書又はPCR陰性証明書等を宿泊施設で提示。
- ・宿泊クーポン等は他の割引クーポン等との併用可。

お問い合わせ先

天橋立観光協会 TEL：0772-22-8030

産業経済部 / 商工観光課 / 観光係

TEL：0772-45-1625

令和3年9月28日

再開

宮津天橋立観光エール花火 ボリュームUPし再開

京都府内の緊急事態宣言の発令を受け、8月22日から、打ち上げを見送っていた宮津観光エール花火を再開します。京都府地域展開アートフェスティバル「ALTERNATIVE KYOTO(もうひとつの京都 光のアトリエ)」の開催と併せて、宿泊客の皆様の満足度向上と滞在期間の延長を図ります。

期 間

・令和3年10月2日～30日の毎土・日

打上内容

- 打上げ時間 毎週土曜、日曜の午後8:30～35 約5分間(75発)
- 打上げ場所 宮津湾 文珠 府中のうち1か所からランダムに打上げ
- その他 10月30日 午後8:30(宮津)⇒8:37(文珠)⇒8:45(府中)をリレーする打上げを予定

(参考) 京都府域展開アートフェスティバル「もうひとつの京都」in 宮津・天橋立

- ・9月24日～11月7日 天橋立小天橋広場、丹後国分寺跡、元伊勢籠神社にアート作品等を展示

○光のアトリエ展示アート内容

《Altered Perspectives》(9/24(金)～11/7(日))@元伊勢籠神社)

18:00～21:00 金・土・日・祝のみ公開(11.4は臨時公開)

天橋立の聖地、元伊勢籠神社参道に、音風景から立ち上がる質感 / 静謐を軸に制作活動を行っている原摩利彦氏、コンピュータ・プログラミングを用いたメディアアート品を発表している白木良氏が、その場にある音を取り込みながら、静寂とダイナミクスによってサウンドスケープを創出します。

《The Dragon Bridge(龍の橋立)》(9/24(金)～11/7(日))@丹後国分寺跡)

18:00～21:00 ※11.5～7は「ラッキードラゴン」のパフォーマンスを実施

国宝「天橋立図」からも読み取れる丹後国分寺跡にて、幸運をもたらす伝説の生き物として、静かに佇み、時に目覚めて羽根を広げ、街の姿を不思議に変えていく、ヤノベケンジ氏の巨大彫刻《ラッキードラゴン》を展示。最終週の11/5～7は、《ラッキードラゴン》が魔法の火や水を噴くパフォーマンスを実施予定。

《data.flux》(10/15(金)～11/7(日))@天橋立公園内) 16:30～21:00

日本を代表する作曲家／アーティストの池田亮司氏による、不可視なデータを知覚化させる映像とサウンドによる作品《data.flux》を小天橋広場に20mに及ぶLEDディスプレイにて展示。画像と音の完全に同期し、数字とデータの流れの中へ引き込まれる大規模なインスタレーションを発表。

お問い合わせ先

天橋立観光協会 TEL: 0772-22-8030

産業経済部 / 商工観光課 / 観光係

TEL: 0772-45-1625

京都府域展開アートフェスティバル「もうひとつの京都」in 宮津・天橋立

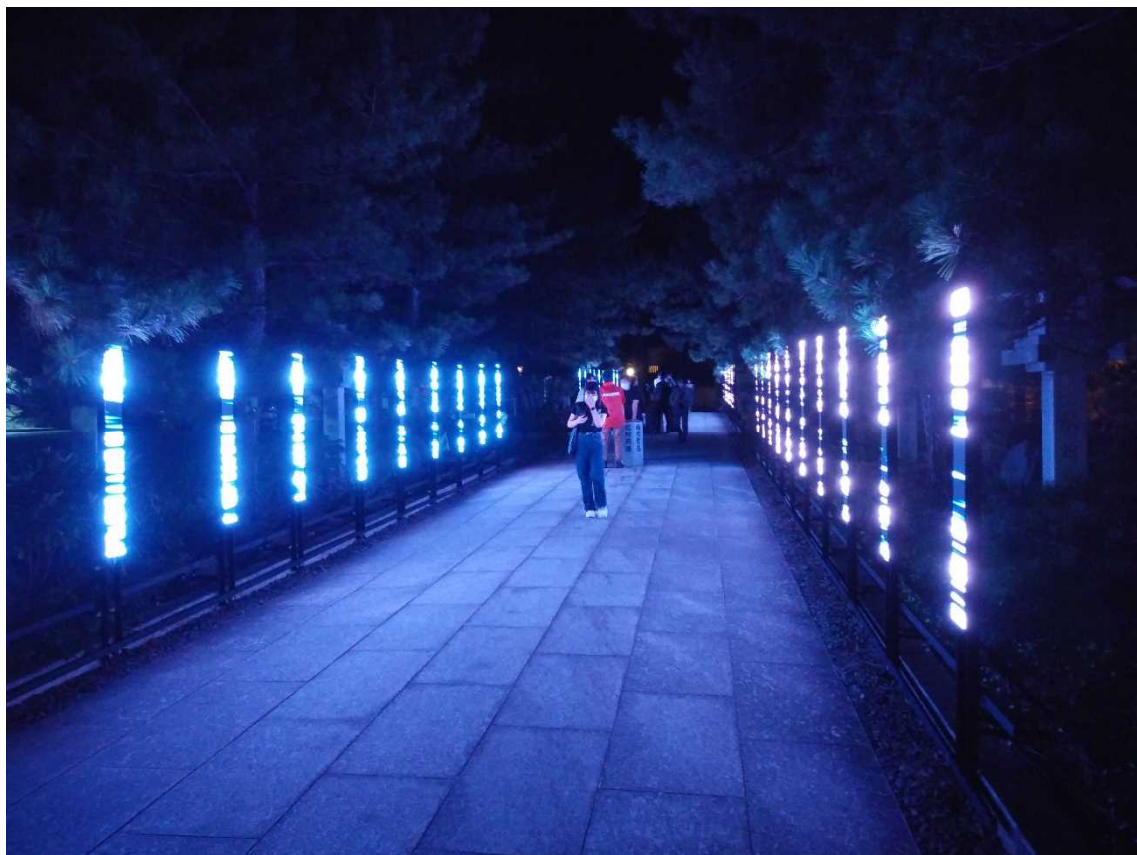
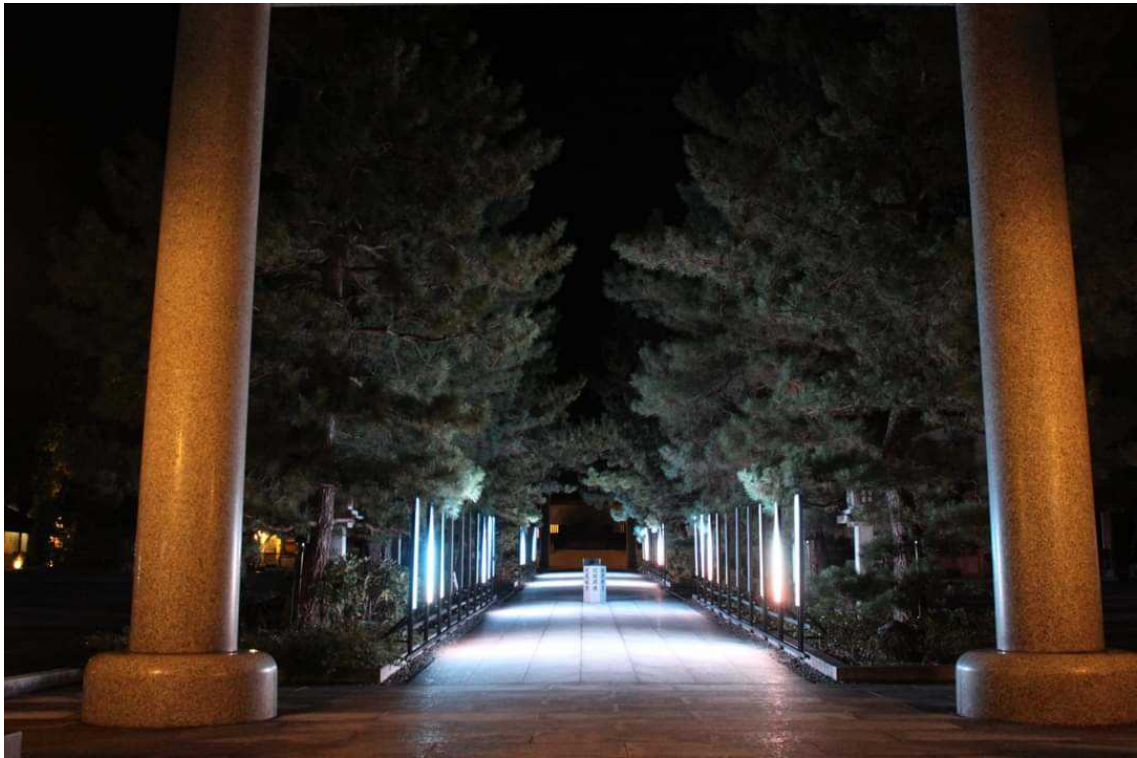
丹後国分寺跡「The Dragon Bridge (龍の橋立)」

【9/24(金)～11/7(日) 18:00～21:00 ※11/5～7 パフォーマンス演出】



元伊勢籠神社「Altered Perspectives」

【9/24(金)～11/7(日) の金・土・日・祝のみ 18:00～21:00】



令和3年9月28日

新規／

市有物件の有効活用に向けたサウンディング（官民対話）調査

～ 宮津市と京都府公民連携プラットフォームとの連携 ～

官民連携による活用を期待する事業化検討段階の1件及び事業発案段階の3件について、民間事業者との対話を通じて、市場性の有無や実現可能性の把握、民間事業者の有するアイデアやノウハウの収集等を行うことを目的にサウンディング（官民対話）調査を実施します。

宮津市では、公共施設マネジメントの推進において、十分に活用できていない施設や用途廃止後の空き施設（市有の土地・建物）のうち官民連携による活用を期待する施設については、PPP/PFIによる民間資金・民間手法の導入を目指し、民間事業者へのサウンディングを行うこととしています。

官民連携は、地域の活性化や賑わいづくりにおいて非常に重要であり、本サウンディングを今後の事業化及び公募につなげていきたいと考えています。

日 時

・11月19日（金） 現地見学 10:45～13:25 官民対話 13:10～（WEB参加可）

場 所

- ・現地見学 案件ごとに時間をずらして実施（現地集合又は送迎バス利用）
- ・官民対話 宮津市防災拠点施設（宮津与謝消防組合宮津分署2階）

対象案件

区 分	対話方式	案件名	
事業化検討段階	クローズ型	案件1	日本三景天橋立を望む島崎ウォーターフロントエリアの民間資本導入による再開発
事業発案段階	オープン型	案件2	安寿の里もみじ公園の民間活用による地域活性化事業
		案件3	西宮津公園及び日置ふれあい公園の民間活用による活性化事業
		案件4	市営住宅（タヶ丘）跡地の売却による民間活用

※

※

※国交省ブロックプラットフォームサウンディング 11/12 実施にもエントリー済（国交省プレス添付）

その他

- ・詳細は、別添の募集チラシをご覧ください。
- ・クローズ型は1事業者ごとに個別に行い、オープン型は複数の事業者で同時に行います。（オープン型は傍聴可能）
- ・京都府公民連携プラットフォームは、府内自治体の公共施設の民間活用や、民間の施設・資金・ノウハウを活用した公共サービスの提供など、ファシリティマネジメントの視点から多様な公民連携を推進するための『産・学・金・公』の対話の場です。（H29.5.30 設立 幹事：京都府・京都銀行）

お問い合わせ先

企画財政部 / 財政課 / 資産活用係

TEL : 0772-45-1611

令和3年度 第2回 京都府公民連携プラットフォーム 宮津市・市有物件の有効活用に向けたサウンディング調査 (WEB参加可)

／ 事業者さま、自治体担当者さま対象 ／

PPP/PFI 官民対話

- 主催：宮津市
京都府公民連携プラットフォーム
(京都府、株式会社京都銀行)
- 運営協力：株式会社YMFG ZONEプランニング

宮津市では、公共施設マネジメントの推進において、充分に活用できない施設や用途廃止後の空き施設（市有の土地・建物）のうち官民連携による活用を期待する施設については、PPP/PFIによる民間資金・民間手法の導入を目指し、民間事業者へのサウンディングを行うこととしております。

今回、事業化検討段階の1件及び事業発案段階の3件について、民間事業者との対話を通じて、市場性の有無や実現可能性の把握、民間事業者の有するアイデアやノウハウの収集等を行うことを目的にサウンディング型市場調査を実施いたします。官民連携は、地域の活性化や賑わいづくりにおいて非常に重要であり、本サウンディングを今後の事業化及び公募につなげていきたいと考えております。

令和3年11月19日(金)

官民対話(サウンディング)

【クローズ型】＜案件1＞

「日本三景天橋立を望む
島崎ウォーターフロントエリアの
民間資本導入による再開発」



【オープン型】※傍聴可能

＜案件2＞

「安寿の里もみじ公園の
民間活用による
地域活性化事業」



＜案件3＞

「西宮津公園及び
日置ふれあい公園の
民間活用による活性化事業」民間活用」



＜案件4＞

「市営住宅（タケ丘）
跡地の売却による



※事業概要は次ページに記載

参加形式

会場参加またはWEB参加 →詳細は次ページ

日時場所

令和3年11月19日(金)

現地見学 10:45～13:25 ※案件ごとに現地集合又は送迎バス →詳細は次ページ

官民対話 13:10～ 宮津市防災拠点施設（宮津市役所の近く）

各案件の対話時間は次ページ（クローズ型の終了時刻は、参加者に応じて変更）
クローズ型の参加希望者で日程が合わない場合は別日程を調整いたします。

参加費

無料

定員

案件ごとに先着順、申し込みが多数の場合は、会場等を調整いたします。

参加申込

右のQRコードまたは、下記URLからWEB申し込み ※11月12日(金)〆切り

<https://www.shinsei.elg-front.jp/kyoto2/uketsuke/form.do?id=1631668153321>

参加者へは、申し込み〆切り後に当日のスケジュール等をメールで連絡いたします。

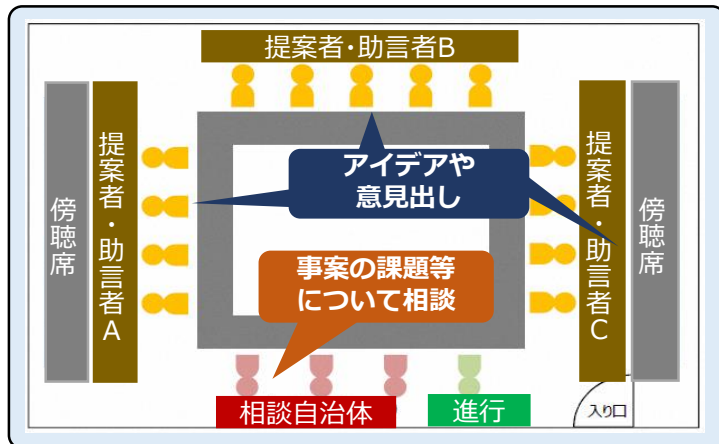
参加申込み



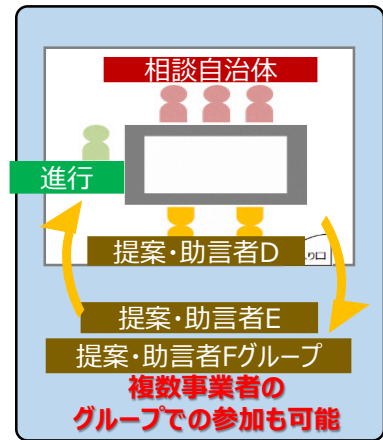
サウンディング（官民対話）の実施イメージ

官民対話（サウンディング）とは、民間事業者との意見交換等を通じ、事業に対して様々なアイデアや意見を把握する調査です。市場性の有無や実現可能性の把握、行政だけでは気付にくい課題の把握といった効果が期待できます。

オープン型



クローズ型



官民対話 ブースイメージ

※WEB参加も
可能です

官民対話 進め方

官民対話 申込

- ①参加者は、「相談自治体」、「提案者・助言者（民間事業者等）」「傍聴者（オープン型のみ）」となります。
- ②相談自治体から事案概要等の説明後に、提案者・助言者から自由にアイデア出し等を行います。

- ①官民対話は、下記に記載しているテーマにて行います。関心のあるテーマについて、提案者・助言者として積極的にご参加ください。申込多数のテーマは、会場等を調整する場合もあります。
- ②官民対話への提案者・助言者としての参加は事前申込が必要となります。
- ③クローズ型官民対話には複数事業者のグループによる参加も可能です。申込フォームにて、お申し出ください。グループでのお申し込みは代表事業者よりお願い致します。

サウンディング（官民対話） 案件概要

13:10～13:20 宮津市長あいさつ ※出席可能な参加者はご参加ください。

官民対話 テーマ (予定)

案件の詳細
は市 HP



予定時間	テーマ	概要
クローズ型 13:20～ ※各参加者の対話時間は別途通知	<案件1> 日本三景天橋立を望む 島崎ウォーターフロントエリア の民間資本導入による再開発	日本三景天橋立の眺望に優れ、市街地でアクセスも良い島崎ウォーターフロントエリアを民間資本導入により再開発することで、天橋立プラスワンの観光拠点づくりを進め、市内観光の周遊性を高める。既存施設解体後の跡地とみやづ歴史の館の民間収益事業での活用提案を希望する。併せて、休止中の宮津会館の機能代替として、民間活用による音楽ホール整備の可能性も調査する。
13:20～14:20	<案件2> 安寿の里もみじ公園の 民間活用による 地域活性化事業	由良川や河口付近の鉄橋を列車が通る風景など眺望に優れた地域特性を活かした地域活性化事業について官民連携手法の導入を検討する。（公園としての用途にはこだわらない民間活用を幅広く検討）
オープン型 14:30～15:30	<案件3> 西宮津公園及び 日置ふれあい公園の 民間活用による活性化事業	日本三景天橋立を有し、年間約320万人の観光客が訪れる宮津市が管理している2箇所の都市公園について、民間事業者のノウハウや企画力、資金力等、民間活力を最大限活かしていただきながら、公園を再生し地域の賑わいを創出するため、民間収益事業での活用提案を希望する。
15:40～16:40	<案件4> 市営住宅（タケ丘）跡地の 売却による民間活用	天橋立に近く、令和4年度に解体撤去が完了し更地となる公営住宅跡地について、地域が魅力あるものになるような民間活用策の可能性や売却先を調査する。

送迎バス 10:05福知山駅発 →もみじ公園10:45～11:05 →西宮津公園11:25～11:45
→島崎エリア11:55～12:20 ※この後の現地見学は希望者のみ参加し、他の方はサウンディング会場へ移動
→市営住宅（タケ丘）跡地12:35～12:50 →日置ふれあい公園13:10～13:25
→14:05サウンディング会場 ※この後<案件3>以降のサウンディングに参加
※直接、現地見学にお越しいただく場合は、各自でご見学いただくか、送迎バスの各案件の見学時間帯にお集まりください。

問合せ

<案件1> 宮津市	企画財政部	財政課	資産活用係	長澤、東本	TEL 0772-45-1611
<案件2> 宮津市	産業経済部	農林水産課	農林水産係	千阪	TEL 0772-45-1626
<案件3> 宮津市	建設部	都市住宅課	都市計画係	谷口	TEL 0772-45-1630
<案件4> 宮津市	建設部	都市住宅課	建築住宅係	吉岡	TEL 0772-45-1631

現地見学と 送迎バス

令和3年9月16日
総合政策局
社会資本整備政策課

令和3年度「サウンディング(官民対話)」に参加する民間事業者等を募集します！

令和3年11月に開催するサウンディング(官民対話)について、民間事業者等との対話を希望する案件を募集した結果、全国の地方公共団体等から71件の応募がありました。

本日より、サウンディングに参加する民間事業者等(金融機関を含む)を募集します。対話に参加いただく民間事業者等のうち、希望する方に官民連携事業に関する実績や提案等をお話いただく「アピールタイム」を設けています。「アピールタイム」への参加を希望する民間事業者等も併せて募集します。官民連携事業に対する熱意を地方公共団体に直接伝えられる貴重な機会となりますので、奮ってお申し込みください。

また、サウンディングの傍聴を希望する地方公共団体を募集します。

1. 開催概要

日時：令和3年11月

形式：WEB形式（Zoom）で全国を4ブロックに分けて開催

内容：「別紙」を参照

各ブロックのプログラム、案件の詳細等については、下記の国土交通省 HP をご覧ください。

【国土交通省 HP：https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/sosei_kanminrenkei_fr1_000083.html】

2. 民間事業者等の募集(「アピールタイム」参加事業者含む)

- 「別紙」に記載のサウンディング案件について、提案、助言等をいただける民間事業者等(金融機関を含む)を募集します。下記の参加申込 URL より、フォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください。
- 参加希望が集中した場合は、参加者を調整させていただく場合があります。定員に達し次第募集を終了させていただきます。
- 1団体から複数名の参加も可能ですが、その場合には、個人ごとにお申し込みください。
- 「アピールタイム」への参加を希望される方も下記 URL よりお申し込みください。

【参加申込 URL】：https://ppp-platform.net/sndg_mi_list.php

3. 傍聴を希望する地方公共団体の募集

- 「サウンディング」の傍聴を希望する地方公共団体を募集します。下記の傍聴申込 URL より、フォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください。
- 傍聴希望が集中した場合は、傍聴者を調整させていただく場合があります。定員に達し次第募集を終了させていただきます。
- 傍聴定員に限りがあるため、傍聴申込は1団体1アカウントまでとします。
- 一部案件についてはサウンディング応募団体の希望により傍聴はお断りさせていただきます。
- 民間事業者、報道関係者等の傍聴は受け入れていません。

【傍聴申込 URL】：https://ppp-platform.net/sndg_bo_list.php

<問い合わせ先>

国土交通省 総合政策局 社会資本整備政策課 本村、吉田

TEL:03-5253-8111(内線 24224、24226)、03-5253-8981(直通)、FAX:03-5253-1548